

主な掲載記事一覧(R1.10～R2.3)

【新聞】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
R1.10.12	福祉・医療・教育 芸術で問題提起 あすからアーツ前橋	上毛新聞	1, 21	表現の生態系展
R1.10.12	【アートの地平から】住友文彦 歴史認識と向き合う	毎日新聞	13	館長
R1.10.18	スマホ音声や動画 難民の記憶たどる 前橋で体験型作品公開	上毛新聞	22	表現の生態系展
R1.10.23	難民たちに思いはせて 前橋「あかつきの村」アート作品映像や音で追体験	毎日新聞	20	表現の生態系展
R1.10.25	アーティストの創造祭「駅家ノ木馬祭り」前橋中心街で26日	朝日ぐんま	2	木馬祭り
R1.11.19	楽器や身体表現 高齢者と一体感 じゃんけんぽん	上毛新聞	20	表現の生態系展
R1.11.26	触れて 語って 深まる鑑賞 美術館の視覚障害者支援「見えるものが全てではない」	上毛新聞	8	表現の生態系展
R1.12.4	アートで生きやすい社会に 前橋 グループ展「表現の生態系」マイノリティー支援 弁護士らトーク	毎日新聞	21	表現の生態系展
R1.12.14	【アートの地平から】地域から紡ぐ歴史観	毎日新聞	26	館長
R1.12.18	「前橋の美術貢献」8人が絵画や彫刻 すいらん展	上毛新聞	17	前橋の美術2020
R1.12.20	「小さな声」すくい上げ問題提起 社会における芸術の役割問う作品やプロジェクト	朝日ぐんま	2	表現の生態系展
R1.12.24	【回顧2019】美術 表現の在り方を模索	上毛新聞	8	表現の生態系展
R2.1.9	少数者の声 アートで届け 前橋 社会問題テーマ 絵画や映像	読売新聞	22	表現の生態系展
R2.1.25	「前橋の美術2020」合わせ市内11画廊が企画展 3月まで「回遊しアートを」	上毛新聞	21	前橋の美術2020
R2.1.28	絵画や彫刻 幅広い40点 県内作家10人展	上毛新聞	20	前橋の美術2020協力企画
R2.2.4	身体芸術 可能性探る 多ジャンルの表現者「New-Tone」前橋市内で展開	上毛新聞	7	文化支援事業

主な掲載記事一覧(R1.10～R2.3)

【新聞】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
R2.2.4	挽物と陶芸 丁寧な主義 飯出さん 綿貫さん	上毛新聞	15	前橋の美術2020
R2.2.5	街なかの変遷 芸術で 8日から「前橋の美術2020」	上毛新聞	19	前橋の美術2020
R2.2.8	47人の「つながり」きょうからアーツ前橋	上毛新聞	1	前橋の美術2020
R2.2.8	【アート地平から】山本県の農民美術運動	毎日新聞	17	館長
R2.2.11	アーツ前橋「前橋の美術2020」より①	上毛新聞	8	前橋の美術2020
R2.2.12	アーツ前橋「前橋の美術2020」より② 今井ひさ子《マンガグローブのフォルム》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.13	アーツ前橋「前橋の美術2020」より③ 喜多村徹雄《竹林》と《満月》	上毛新聞	5	前橋の美術2020
R2.2.13	県内ゆかり15作家 多彩な技法で描く	上毛新聞	16	前橋の美術2020
R2.2.14	アーツ前橋「前橋の美術2020」より④ 遠藤夏香《女の三世代ノローカルフード》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.14	三位一体で「前橋の美術」盛り上げよう！ 市民&美術館&ギャラリーがタッグ 「つながり」テーマに47作家が発表 アーツ前橋&街なかで企画展がスタート	朝日ぐんま	1	前橋の美術2020
R2.2.15	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑤ 滝沢達史《まちのほけんしつプロジェクト》	上毛新聞	8	前橋の美術2020
R2.2.18	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑥ 後藤朋美《2回目の はじめて》	上毛新聞	5	前橋の美術2020
R2.2.18	社会のつながり作品化 アーツと街 表現多彩	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.19	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑦ 中島涼介《鶴橋 I》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.20	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑧ 富田文隆《化身(飛来神)》《昂揚Ⅶ》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.21	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑨ ニヤムコム天笠恵子《おそろいのネグリジェ》	上毛新聞	6	前橋の美術2020

主な掲載記事一覧(R1.10～R2.3)

【新聞】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
R2.2.22	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑩ 長瀬正太《Baby bird garden》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.25	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑪ 藤原泰佑《前橋市街図》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.26	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑫ 酒井重良《記憶のユニットⅡ》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.27	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑬ 関口光太郎《王様(2020remix)》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.28	アーツ前橋「前橋の美術2020」より⑭ 杉本篤《こちらから、そちらから。》	上毛新聞	6	前橋の美術2020
R2.2.29	アーツ前橋「前橋の美術2021」より⑮ 内田望美《触れ得ぬと知りながら、願わずにはいられなかった。》	上毛新聞	8	前橋の美術2020
R2.3.2	夜の商店街光の渦《doors》	上毛新聞	1	前橋の美術2020
R2.3.5	【論説】アートで県都を活性化 前橋の美術2020	上毛新聞	4	前橋の美術2020
R2.3.6	「前橋の美術2020-トナリのビジュツ」関連企画展 市内のギャラリーで開催中	朝日ぐんま	7	前橋の美術2020
R2.3.13	アーツ前橋サポーター 9人が力作 個性競う	上毛新聞		サポーター
R2.3.18	休館中のアーツ前橋 窓越しに美術鑑賞	上毛新聞	20	前橋の美術2020
R2.3.20	【コロナ受け「今、できることを！」】美術博物館でウィンドー越しに館内の作品公開 企画展や展示室紹介動画配信、ぬり絵サービス ガラス越しにアート感じて アーツ	朝日ぐんま	1	前橋の美術2020
R2.3.20	【地域繚乱】体験を通して自分や社会の新たな一面発見して「身体の人たち」代表 小出和彦	朝日ぐんま	2	文化支援事業

主な掲載記事一覧(R1.10～R2.3)

【ネット】

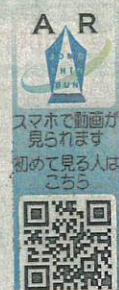
情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
R1.8.26	白川昌生、高山明ら31組による「世界との関係をつくりかえる実践」。展覧会「表現の生態系」がアーツ前橋で開催	Web版美術手帳 Exhibitions		表現の生態系展
R1.9.1	山本高之とアーツ前橋のbeyond20XX 未来を考えるための教室	artgene		ビヨンド20XX展
R1.9.2	表現の生態系 世界との関係をつくりかえる	OBIKAKE		表現の生態系展
R1.12.15	【キュレーターズノート】歴史とその周縁に潜在する豊かさ	artscape		表現の生態系展
R2.1.23	中心-周縁のヒエラルキーを超え、両者を結ぶルートを見出す。檜山真有評「表現の生態系 世界との関係をつくりかえる」展	Web版美術手帳 review		表現の生態系展
R2.2.11	前橋の美術2020 ートナリのビジュッー	Web版美術手帳 Exhibitions		前橋の美術2020

【雑誌・冊子】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
R1.10.15	表現の生態系 世界との関係をつくりかえる	pen		表現の生態系展
R1.11.1	【クリエイティブニュース】 歴史や地域を横断しながら芸術の役割を考える	ブレーン 2019年11月号 VOL.712	15	表現の生態系展
R1.11.25	展覧会情報	月刊アートコレクターズ 2019年11月号 VOL.128	109	表現の生態系展
R1.11.25	表現の生態系 世界との関係をつくりかえる	地域創造レター 12月号	7	表現の生態系展
R1.11.25	アート予報 表現の生態系 世界との関係をつくりかえる	装苑		表現の生態系展
R2.1.1	表現の生態系 世界との関係をつくりかえる	いけ花 龍生 2月号	25	表現の生態系展
R1.10.1	【知りたい！まえばしNOW】デザイン都市前橋を考える② (アーツ前橋館長住友文彦氏)	前橋商工会議所会報 糸都	14	アーツ前橋全般
R1.11.5	【今月の情報】 アーツ前橋 表現の生態系	地域創造レター 2019年12月号 No.296	7	表現の生態系展
R2.2.1	アーツ前橋 展覧会 前橋の美術2020-ートナリの美術ー開催	前橋商工会議所会報 糸都	20	前橋の美術2020
R2.3.19	【Gourmet trip 02 前橋】グルメを堪能したら 周辺立ち寄りスポット	おでかけ群馬 2020-21	35	アーツ前橋全般

【テレビ・ラジオ】

情報掲載日	記事名	掲載媒体名	ページ	主要記事
R1.10.11	展覧会情報	ラジオインフォメーション いきいき前橋		表現の生態系展



福祉や医療、教育分野とアートを掛け合わせた活動の蓄積をたどる企画展「表現の生態系 世界との関係をつくりかえる」が13日、前橋市のアーツ前橋で始まる。関係者向けの内覧会が11日開かれ、アーティスト31組の作品やプロジェクトが公開された一写真。

動物の毛皮を使う作品や墓にま

あすからアーツ前橋
福祉・医療・教育
芸術で問題提起

つわる映像、主張をプラカードに書く参加型作品などが並び、さまざまな観点から問題提起する。

来年1月13日まで。一般600円など。水曜、年末年始は休館。12日は台風のため臨時休館し、トークイベントも中止。13日は天候によっては休館する。問い合わせは同館（☎027・230・1144）へ。

◆ 2019年10月12日(土)

◆ 上毛新聞

1, 21 面

記事名: 福祉・医療・教育 芸術で問題提起 あすからアーツ前橋

備考:

難民たちに思いはせて

精神障害のあるベトナム難民らを受け入れてきた民間施設「あかつきの村」(前橋市西大室町)で、暮らしていた難民らの記憶をたどる体験型のアート作品「続・前橋聖務日報 あかつきの村ウォーク」が行われている。施設を散策しながら、敷地内のマリア像、教会など8カ所に設置されたQRコードにスマートフォンをかざすと、難民らの生活を

前橋「あかつきの村」アート作品

映像や音で追体験

映像や音などで追体験できる。作品は劇作家・演出家の高山明さんを中心とした創作ユニット「Portraitポルトレート」が手掛けた。アーツ前橋(同市千代田町5)で開催中の社会のマイノリティー(少数者)に思いを込めてもらおうという企画展「表現の生態系 世代の境に国外脱出しよう」との関係をよりかえらる」の作品の一つとして行

敷地の中心近くにある小屋「サン君の部屋」に掲示されたQRコードにスマートフォンをかざすと、長髪と歯の抜けた回元が印象的なベトナム人男性の姿の動画が映し出される。男性は昨年12月に53歳で亡くなったクエン・ハン・サンさん。長年、ともに生活を営んでいた同施設で、続・前橋聖務日報「あかつきの村ウォーク」は観覧無料。観覧時間は午前9時～午後5時。問い合わせは、アーツ前橋(027-230-1144)(鈴木敦子)



①「あかつきの村」内の教会を案内する職員佐藤明子さん(手前)
②施設前に設置されたQRコードにスマートフォンをかざす観覧者
—いずれも前橋市西大室町で



乗せられ来日。家族と引き離され、日本での暮らしに絶望し心を患ったという。佐藤さんは「訪れた人に難民たちに思いを込めてもらえたのなら、サン君の苦しみも意味があったのではないだろうか」と話している。

◆ 2019年10月23日(水)

◆ 毎日新聞

20 面

記事名: 難民たちに思いはせて 前橋「あかつきの村」アート作品 映像や音で追体験

備考:

楽器や身体表現 高齢者と一体感

じゃんけんぽん

前橋

医療や福祉の現場で身体表現をコミュニケーションツールの一つとして生かしてもらおうと、医療、福祉従事者などを対象としたワークショップが18日、前橋市上新田町の高齢者施設「じゃんけんぽん大利根前橋」で開かれた。

参加者は施設の利用者や職員、アーティストらと楽器を演奏したり写真、体を揺すったりしながら交流した。特別養護老人ホーム職員の男性(40)は「音楽は、高齢

者と一体化できる空間を作り出す作用があると感じた。同様の取り組みをやってみる価値はあると思う」と話した。

アーツ前橋で開催中の「表現の生態系 世界との関係をつくりかえる」(来年1月13日まで)の関連事業。



(67)、元県議の岩上憲司氏
(47)、元前橋市議の中島資
浩氏(48)。

投票率を「50%ほど」と
見るのは店橋陣営。公式サ
イトで子育て支援策をはじめ
めとする公約や争点を分か



47人の「つながり」きょうから アーツ前橋

前橋市ゆかりの作家らが主催する企画
展「前橋の美術2020—トナリのビジ
ュツ」が8日、同市千代田町のアーツ前
橋で始まる。開幕を前に内覧会が7日開
かれ、作家47人の独創性に富んだ作品が
公開された。写真。

会期中は人々のつながりをテーマに、
市街地を上空から描いた絵画のほか、チ
ョコレートを体温で溶かすパフォーマン
スなど、ジャンルを超えた作品や表現活
動が楽しめる。街中の数カ所でも活動の
紹介や作品の展示が行われる。

3月15日まで。観覧無料。水曜休館。
問い合わせはアーツ前橋(027・2
30・1144)へ。



伊勢崎市予算案

福祉重視

伊勢崎市は7日、総額が
前年度比1・6%減の74
1億円となる2020年度

休館中のアーツ前橋

窓越しに美術鑑賞

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため臨時休館しているアーツ前橋（前橋市千代田町）は、休止した「前橋の美術2020」トナリの「ピュリ」展の作品を館外からガラス越しに鑑賞できるようにしている。

5日から臨時休館し、47人の作家が参加していた同展（2月8日～3月15日予定）を休止。作家による滞在制作関連のイベントも変更を余儀なくされた。

同展の休止を受け、同館の住友文彦館長が「何かできないか」と作家らに呼びかけたところ、2月から市内で滞在制作をしている三枝愛さん（28）が「作品を窓

際に移動すれば見てもらえるのでは」と提案した。

参加作家の八木隆行さん（48）が他の作家に周知し、協力を得た。作品の一部を館外から見える位置に置き、今月末まで道行く人に楽しんでもらうことにした。

住友館長は「開けられてしまった美術館にも作品が

あり、作家がいることを目を向けてもらう時間をつくりたい。どんなときも隣に美術があることを忘れない

でほしい」と呼び掛けている。



窓越しに作品を見る人

◆ 2020年3月18日(水)

◆ 上毛新聞

20 面

記事名：休館中のアーツ前橋 窓越しに美術鑑賞

備考：

令和元年度 視察等受入リスト

R2. 3. 17現在

No	日付	時間	団体・名称等	人数
1	R1. 5. 24	金	15:00 東京藝術大学	13
2	R1. 5. 31	金	13:30 群馬大学教育学部美術教育講座	18
3	R1. 6. 4	火	19:00 近隣法人等ギャラリーツアー	1
4	R1. 6. 4	火	19:00 中心商店街関係者ガイドツアー	7
5	R1. 6. 13	木	13:00 長野県信濃美術館東山魁夷館	2
6	R1. 6. 13	木	11:00 武蔵野大学 水谷研究室	12
7	R1. 6. 18	火	13:30 県立桐生工業高等学校	39
8	R1. 6. 28	金	11:30 群馬県立しろがね特別支援学校高等部	9
9	R1. 6. 30	日	13:30 日本地域政策学会都市分科会	12
10	R1. 6. 4	火	19:00 中心商店街関係者ガイドツアー	10
11	R1. 7. 30	火	14:00 高崎市榛名支所産業観光課	3
12	R1. 7. 30	火	14:00 淑徳大学	3
13	R1. 8. 1	木	11:15 岩神地区保健推進委員会	14
14	R1. 8. 1	木	15:00 前橋市議会	17
15	R1. 8. 24	土	13:00 太田市立西中学校	12
16	R1. 8. 26	月	13:30 2019年度関東甲信越地区造形教育研究大会群馬大会事前研修会	8
17	R1. 8. 27	火	13:30 箕郷中学校美術部・家庭科部	31
18	R1. 8. 31	土	10:00 NPO法人エイチ・ツー・オー	26
19	R1. 9. 5	木	10:30 中央公民館（お母さんのほっと子育て教室）	37
20	R1. 9. 9	月	10:00 上毛愛隣社まえばしこども園	32
21	R1. 10. 3	木	10:00 つくばみらい市議会	18
22	R1. 10. 28	月	19:00 近隣法人等ギャラリーツアー	1
23	R1. 10. 28	月	19:00 中心商店街関係者ガイドツアー	14
24	R1. 11. 14	木	2019年度関東甲信越地区造形教育研究大会群馬大会参加者	5
25	R1. 11. 15	金	2019年度関東甲信越地区造形教育研究大会群馬大会参加者	7
26	R1. 11. 28	木	16:30 (株)プラニッツ	4
27	R1. 11. 30	土	15:00 スマイルキッズショッパーズ	8
28	R1. 12. 2	月	11:00 渋川市立北橋中学校	87
29	R1. 12. 3	火	14:00 多摩六都科学館	3
30	R1. 12. 3	火	11:00 前橋工科大学	14
31	R1. 12. 4	水	15:00 市立前橋高等学校	6
32	R1. 12. 10	火	16:00 国土交通省関東地方整備局	6
33	R1. 12. 18	水	10:30 障害福祉サービス事業所ぴっころ	26
34	R1. 12. 26	火	13:30 群馬大学教育学部美術講座	17
35	R2. 2. 16	日	11:00 桂萱公民館（地区体協・地域づくり協議会）	33
36	R2. 3. 6	金	10:30 群馬県立沼田特別支援学校	中止
37	R2. 3. 13	金	10:15 元総社町稲葉ふれあいサロン	中止
合計				1-10-